

## 6月鎌倉市議会・トピックス

4月の改選で、議員定数が28から26になりました。神奈川ネットは2議席となりましたが、生活者の視点で政策提案を続けます。

### ■子宮頸がん予防ワクチン接種の見合わせを求める意見書不採択

子宮頸がん予防ワクチンは、今年4月に予防接種法の一部改正で定期接種に追加され、小学校6年生から高校1年生までの女子を対象に、原則無料で行なわれています。しかし、接種による副反応が高い比率で発生し、意識消失や歩行困難等の重篤な被害が2,000件近くも報告されました。厚生労働省は6月に、接種の積極的な勧奨を控える勧告を出了しました。

神奈川ネットは、鎌倉市議会に、検証が済むまで接種の一時見合わせと被害者への救済拡充等を求める国への意見書提出を提案しました。しかし、公明3・共産2・みらい3・みんな3・自民1(2人退席)が反対し、不採択となりました。

千葉県野田市は、予防接種の一時見合わせを独自に決め、それでも接種を希望する場合は事前申請が必要としました。自治体の判断で、安全性が確認されるまで接種を一時凍結することは可能です。議会終了後、鎌倉市に見合わせを求める要望書を提出しました。

### ■武田薬品工業の安全評価に疑問

2011年11月、武田薬品工業研究所内で遺伝子組換え物質を含む廃液の漏水事故が起きました。事故後の外部専門機関による安全性評価に対し、対策が完了した旨ようやく議会に報告がありました。観光厚生常任委員会に武田薬品工業を呼び、直接質疑しました。

以下、神奈川ネットが指摘した主な点です。

- ①安全性評価を実施した専門機関名の公表
- ②排水の集中滅菌は、長い配管の点検が充分にできない。露出配管部分は破損の可能性があることから、各実験室内での滅菌処理をすべき
- ③住民説明会も十分ではなく、市民が望む専門家を入れた協議会を設置し、市民目線での安全性チェックが必要

### 6月鎌倉市議会【その他の一般質問項目】

**三宅まり** ●おさか子どもの家は、住民参加の運営で複合化を ●大船第2子ども会館・子どもの家の跡地利用 ●学童保育の運営のあり方  
●岩瀬防災公園の管理・運営  
●大船駅東口の点字ブロックの修繕

**保坂れい子** ●行政文書管理システムの改善  
●歴史的文書の保存のあり方  
●公文書管理条例制定の必要性について

### 編集後記

今年の梅雨は思いの他短く、東京では水不足が大きな問題になっている。熱中症が増えている中、涼しく快適に過ごすためには、エアコンの代わりに打ち水も有効だ。節電と節水、どちらを選ぶか大いに迷うところだ。(H.O)

岡本保育園は、耐震性が低いため、建替えが必要になりました。新園舎は現在の場所で同規模のものにする方針です。しかし、それでは増加する待機児童解消にはつながらないと指摘しました。そもそも市の公共施設再編整備計画における複合化方針に反していません。新園舎についても、複合化や、施設規模等再

岡本保育園は、耐震性が低いため、建替えが必要になりました。新園舎は現在の場所で同規模のものにする方針です。しかし、それでは増加する待機児童解消にはつながらないと指摘しました。そもそも市の公共施設再編整備計画における複合化方針に反していません。新園舎についても、複合化や、施設規模等再

岡本保育園は、耐震性が低いため、建替えが必要になりました。新園舎は現在の場所で同規模のものにする方針です。しかし、それでは増加する待機児童解消にはつながらないと指摘しました。そもそも市の公共施設再編整備計画における複合化方針に反していません。新園舎についても、複合化や、施設規模等再

検討が必要です。

市は、『住居表示の法律』に基づいて、自治会に積極的に働きかける責任があります。

かりの答弁でした。助け合いを日頃からの行なうたためにも、早急な実現が必要です。

自主防災組織等による地域の構成資産周辺域の緑地保全が図られたことは評価します。

しかし、再挑戦については、冷静な検討がなされるべきです。今回の不記載勧告によって、世界遺産登録の「評価基準」に適合するには、市街地を発掘し、武家政権が存在した物的証拠

を提示しなければならないことが明らかになりました。また、世界遺産登録のために、昨年度までに市が要した経費は、人件費を除いて約3億1800万円にもなります。

再挑戦には長い年月を要する予想されます。発掘調査に踏まえた上で、再度、市民の判断を仰ぐべきであると考えます。

### 岡本保育園は複合施設で



市議 三宅まり

### 住居表示をわかりやすく

鎌倉市は、場所を特定しにくく丁目のない旧番地が多く残っています。防災対策が重視される中、緊急時の対応に遅れが出ることが懸念されます。地理に詳しくない人でも



市議 保坂れい子

### 津波避難複数経路の確保を

鎌倉市は、5月末に津波避難シミュレーション動画をホームページで公開しました。これを参考に、様々な事態を想定して複数の避難路を考えています。複数の避難路を考えておいて欲しい、というものです。

### 盛土造成地の調査着手を

東日本大震災では、各地の盛土造成地で地滑りなどの被害が発生しました。国土交通省が大規模盛土造成地の調査につ

いてガイドラインを示してから8年が経過しています。ところが鎌倉市は、調査は県が行なうものと考え、これまで検討すらしていません。市内には、大規模な盛土による谷埋め型盛土造成地(京都市HPより)

造成地が点在しています。土地理院の「土地条件図」を議場で示し、盛土造成地の大まかな分布状況が把握できることを説明しました。盛土造成地の全てが危険なわけではありません。対策が必要な箇所を明らかにするため、早急に調査を始めるよう求めました。

《会費・カンパ振込先》  
郵便振替口座番号:  
00200-0-18713  
口座名 ネットワーク鎌倉  
Tel.0467-42-8636

会員募集中!  
チラシ配布者も募集中です

### 世界遺産登録—冷静な検討を



鎌倉では、20余年にわたり市と市民が連携し、世界遺産にふさわしい緑と景観の保全をめざしてきました。世界遺産登録のため、昨年度

構成資産周辺域の緑地保全が図られたことは評価します。しかし、再挑戦については、冷静な検討がなされるべきです。今回の不記載勧告によって、世界遺産登録の「評価基準」に適合するには、市街地を発掘し、武家政権が存在した物的証拠